

和歌山県 橋本市

世界的数学者「岡 潔(おか きよし)」を、未来に伝える。



橋本市は、和歌山県の東北端、大阪府・奈良県の県境に位置する人口約65,000人のまち。中世では、京から高野山に至る高野街道の宿場町として栄えました。江戸時代には船継問屋場として、また大和街道・高野街道を往復する伝馬所として、地方物産の集散地としてこの地方の中心地となりました。また、世界的数学者「岡潔」博士のふるさとでもあり、博士の偉業をこの地から発信し、未来に継承する事業を展開します。

●ふるさと納税を活用して取り組んでいる主な事業  
岡潔博士の偉業や日本人の心の大切さを未来へ継承するため、記念館の整備や情報収集、展示などの顕彰事業を行います。

※和歌山県 橋本市からの投稿記事です。

山梨県 富士吉田市

富士山の麓の織物と観光のまち ふじよしだ



富士吉田市は、富士山の北側、富士五湖地域の中東部に位置し、標高700~900メートルに市街地を形成する高原都市です。既に室町時代にはこの地域の産業であった織物は、明治以降、近代産業として脚光を浴びて以来、富士山の湧き水による先染め織物として市を代表する特産品となっております。富士吉田市では、富士山の恵みを守り、後世に残していくためのさまざまな取組を行っています。

●ふるさと納税を活用して取り組んでいる主な事業  
富士山安全指導センターや救護所の管理運営など、登山者の安心・安全登山のための環境整備を行っています。

※山梨県 富士吉田市からの投稿記事です。

和歌山県 湯浅町

歴史自然豊かなまち～先人より受け継いだ財産を次世代に～



湯浅町は和歌山県の中部西岸、有田みかんで有名な有田地方に位置し、人口約1万3千人、面積20.79km<sup>2</sup>、小売業・サービス業・農業・漁業が主な産業の小さな町です。歴史は古く、平安時代から熊野参詣の宿所や港町として発展してきました。湯浅町は、海、山、川があり自然豊かなまちですが、近い将来発生すると言われていた南海・南海トラフ巨大地震の際に津波が心配される地域であるため、安全安心のまちづくりに取り組んでいます。

●ふるさと納税を活用して取り組んでいる主な事業  
避難誘導灯や災害用備蓄用品の整備、救急体制の強化といった安心安全のまちづくり推進事業を行っています。

※和歌山県 湯浅町からの投稿記事です。

山口県 美祢市

市民が『夢・希望・誇り』をもって暮らす交流拠点都市美祢市



山口県中央部にある美祢市は、日本最大のカルスト台地「秋吉台(あきよしだい)」と日本屈指の大鍾乳洞「秋芳洞(あきよしどう)」など豊かな観光資源に恵まれ、平成27年には美祢市全域が「Mine秋吉台ジオパーク」として日本ジオパークに認定されました。ふるさと納税を活用して、美祢市の将来の発展を目指し、美祢市の明るい未来を築くための原動力となる「ひとづくり」や住み良い環境のもととなる「美しい自然を守る」ことなどに取り組んでいます。

●ふるさと納税を活用して取り組んでいる主な事業  
日本最大級のカルスト台地である秋吉台の安全点検や注意喚起看板の設置等、秋吉台を管理するための取組を行っています。

※山口県 美祢市からの投稿記事です。

福岡県 うきは市

郷土の魅力 未来へつなぐ心のふるさと



うきは市は福岡県の南東部に位置し、大分県との県境にあります。市の南部には屏風を広げるように東西に連なる耳納連山(みのうれんざん)、山の麓には果樹園が広がり、北部には雄大に流れる筑後川(ちくごがわ)など、豊かな水と緑に恵まれたまちです。また、江戸時代、豊後海道(ぶんごかいどう)の宿場町として賑わい、農産物で財を成した豪商たちによって作られた白壁の街並みが軒を連ね、情緒あふれる風景が今も残ります。

●ふるさと納税を活用して取り組んでいる主な事業  
うきは市の総面積の約半分を占める森林を保全するため、森林の下刈り・間伐などを行っています。

※福岡県 うきは市からの投稿記事です。

ふるさと納税活用事例集

ピックアップ!  
ふるさと納税

概要版 Vol.2



青森県 弘前市

天守を動かす100年ぶりの石垣修理。



青森県の南西部に位置する弘前市は、城下町として繁栄した歴史を持つ、津軽地域の中心都市です。現在、まちのシンボルである弘前城では、約100年ぶりに天守を移動させての石垣修理が行われており、この平成の大修理にまつわる様々なイベントにより、まちも活気づいています。

●ふるさと納税を活用して取り組んでいる主な事業  
建物を解体せずに天守を動かす曳屋(ひきや)という工法を用い、崩壊の危険性がある弘前城の石垣修理を行っています。

秋田県 能代市

強く美しい「風の松原(かぜのまつばら)」を次の世代へつなぐ。



秋田県の北西部に位置し、西は日本海に面する能代市。世界遺産白神山地(しらかみさんち)とそれに連なる山々に恵まれ、古くから木材の交易で栄えてきました。日本海側に南北総延長14km、東西幅1kmにわたって広がる日本最大規模の松林「風の松原」でも知られるまちです。自然環境との調和や伝統を大切にしながらも、まちを活性化させる新たな取組にも力を注いでいます。

●ふるさと納税を活用して取り組んでいる主な事業  
松くい虫被害の原因となる松の枯れ枝拾いや下草の刈取り、雑木除去など「風の松原」の保全活動などを行っています。

本リーフレットは「ピックアップ!ふるさと納税」の概要を紹介するものです。  
「ピックアップ!ふるさと納税」の各記事の全文は、総務省ふるさと納税ポータルサイトをご覧ください。  
[http://www.soumu.go.jp/main\\_sosiki/jichi\\_zeisei/czaisei/czaisei\\_seido/furusato/report/](http://www.soumu.go.jp/main_sosiki/jichi_zeisei/czaisei/czaisei_seido/furusato/report/)

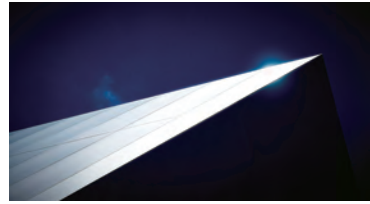




## ふるさと納税を活用した事業について、 生の情報を現地からレポートしています。

東京都 墨田区

### 北斎の美術館を魅力あるまちづくりの拠点に。



東京都23区の東部に位置する墨田区は、西に隅田川、北から東には荒川が流れる川のまちです。江戸切子(えどきりこ)をはじめとする江戸時代からの職人文化が受け継がれており、ものづくりのまちとしても知られています。浮世絵師の葛飾北斎もこのまちで生まれ、生涯のほとんどを墨田区で過ごし、数多くの作品を残しました。北斎ゆかりの地である墨田区にオープン予定の「すみだ 北斎美術館」完成に向けて、まちは活気づいています。

●ふるさと納税を活用して取り組んでいる主な事業  
郷土の誇りである北斎の功績を永く伝えると共に、地域活性化の拠点として「すみだ 北斎美術館」の建設などを行っています。

新潟県 十日町市

### 里山と雪を観光資源に、まちを元気に。



新潟県の南部、長野県との県境近くに位置する十日町市は、平成17年4月に5市町村が合併して誕生したまちです。市の中央部を流れる信濃川(しなのがわ)の流域には棚田が広がり、新潟県を代表する米どころとして知られています。また、冬は2メートル以上の積雪がある日本有数の豪雪地帯でもあります。こうした美しい里山の風景と雪を観光資源としてまちの魅力を全国に発信し、交流人口を増やす取組を積極的に行っています。

●ふるさと納税を活用して取り組んでいる主な事業  
里山の各所に作品が展示されるというユニークな芸術祭「大地の芸術祭越後妻有(えちごつまり)アート・トリエンナーレ」の開催や作品管理を行っています。

滋賀県 豊郷町

### 児童の成長を育んだ校舎を守り続ける。



滋賀県東部に位置する豊郷町は、東西約5.7キロメートル、南北約4.9キロメートルの県下で最も小さなまちです。明治時代以降は日本経済の近代化に貢献した実業家たちを輩出しており、その実業家の一人が私財を投じて建設した「豊郷小学校旧校舎群」。美しく機能的な校舎であることから、長くまちのシンボルとして愛されてきました。現在は学び舎としての役目を終え、地域の文化・教育・福祉・観光の拠点として活用されています。

●ふるさと納税を活用して取り組んでいる主な事業  
外壁の塗り替えや教室の様子を復元するなど、国の登録有形文化財に登録されている豊郷小学校旧校舎群の保存整備を行っています。

京都府 舞鶴市

### 平和への願いをこめて、史実を語り継ぐ。



京都府の北東部を占める舞鶴市は、美しいリアス式海岸と波の静かな港を持つまちです。昭和20年代後半以後は、第二次世界大戦中に海外に残された日本人の方々を日本に戻す、引き揚げを担った港のあるまちとして知られるようになり、現在も引き揚げに関する資料を収蔵・展示する「舞鶴引揚記念館」を拠点に、平和の尊さを伝えています。

●ふるさと納税を活用して取り組んでいる主な事業  
海外引揚の歴史を語り継ぎ平和の尊さを発信するため、収蔵資料の一部がユネスコ世界記憶遺産に登録された舞鶴引揚記念館の整備を行っています。

和歌山県 田辺市

### “世界遺産のまち”の認知を高め、交流を図る。



和歌山県中南部に位置する田辺市は、平成17年に5市町村が合併して誕生したまちです。日本有数の多雨地帯として知られる紀伊山地など、豊かな自然に恵まれ、世界遺産に登録されている「熊野古道(くまのこうどう)」があることでも知られています。こうしたまちの特長を広くアピールして交流人口を増やそうと、スペインの「サンティアゴ・デ・コンポステーラ市」との観光交流協定の締結をはじめとした、新たな事業を開始しました。

●ふるさと納税を活用して取り組んでいる主な事業  
熊野古道の保全と「熊野古道ウォーク」を体験する「熊野古道環境保全ウォーク」を開催するなど、熊野古道をアピールすると共に道を保全する取組を行っています。

広島県 福山市

### 花や文化を愛する心を、まちづくりの礎に。

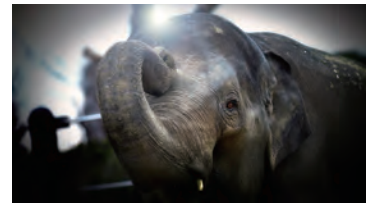


広島県の東南端、瀬戸内海のほぼ中央に位置する福山市。江戸時代は城下町として栄え、とりわけ沼隈(ぬまくま)半島の先端にある鞆の浦(ともうら)は、瀬戸内の主要な港として多くの人やものが行き交いました。現在は、まちの各所にばらが咲き誇る「ばらのまち」として知られています。市制施行100周年を迎える平成28年に「100万本のばらのまち」を実現しようと、まちが丸となり、家庭や地域でばらを育てています。

●ふるさと納税を活用して取り組んでいる主な事業  
ばらの咲き誇るまちの実現を目指し、市民によるばら花壇の整備や、ばらのコンテストを中心とした「バラ祭」の開催などを行っています。

山口県 周南市

### 動物と共に生きる喜びを、子どもたちに。



山口県の東南部に位置する周南市は、平成15年に2市2町が合併して誕生しました。市の中心部には、56年にわたり市民に愛されている「周南市徳山動物園」があり、世代を超えて動物を愛する心が受け継がれているまちです。また、市の東部にある八代(やしろ)地区は、特別天然記念物「ナベヅル」の本州唯一の越冬地として知られ、地域住民が力を合わせてナベヅルと人の共存を目指した活動を続けています。

●ふるさと納税を活用して取り組んでいる主な事業  
ゾウの繁殖を目指した、新たなゾウ舎建設などの環境整備や、特別天然記念物「ナベヅル」の保護のための、観察エリアへのフェンスの設置や天敵の監視などを行っています。

香川県 高松市

### 文化芸術のもつ創造性を、まちづくりにもっと。



美しい数多くの島と波静かな瀬戸内海を臨む高松市。古くから交通の要衝であったことから、長い歴史の中で、先人たちは国内外の多くの人々と交流し、様々なエッセンスを柔軟に取り入れつつ、文化芸術を育ててきました。高松市では、市民一人ひとりが主役となる文化芸術の振興に取り組むとともに、文化芸術を通じたまちづくりの推進に力を入れています。

●ふるさと納税を活用して取り組んでいる主な事業  
国の史跡に指定されている高松城趾(玉藻公園)を活かして、伝統工芸を集めたワークショップを行うほか、天守をバーチャルリアリティ技術によって復元するといった新たな試みも計画しています。

高知県 仁淀川町

### 仁淀川のあるべき姿を、再び取り戻すために。



高知県の北西部、清流 仁淀川の上流域に位置する仁淀川町。町内を流れる仁淀川は日本一の水質を誇り、仁淀川の間を見張るような青の様子は「仁淀ブルー」と呼ばれています。豊かな水系を臨む集落では、水の恵みを活かした茶業が営まれています。そして美しい水の故郷を親から子へ、バトンを手渡すように継承すべく環境保全活動にも取り組むまちです。

●ふるさと納税を活用して取り組んでいる主な事業  
日本一の水質を誇る仁淀川を残し、水の故郷を次世代につなぐために、川の清掃のほか、勉強会やシンポジウムなどを行っています。

栃木県 小山市

### 小山市のふるさと納税 ～あなたの想いを、小山市へ～



小山市には世界に誇る「宝」があります。特に、平成22年11月16日にユネスコ無形文化遺産に登録された「結城紬(ゆうきつむぎ)」,平成24年7月3日にラムサール条約湿地に登録された「渡良瀬遊水地(わたらせゆうすいち)」は、小山市が誇る貴重な財産であり、次の世代へ引き継いでいくため、「渡良瀬遊水地の賢明な活用」や「本場結城紬の復興振興」など様々な取組を行っています。

●ふるさと納税を活用して取り組んでいる主な事業  
本場結城紬の技術を習得して継承する「紬織士」を採用し、産地織元で研修・育成するとともに、「糸つむぎ講習会」の開催などを行っています。

※栃木県 小山市からの投稿記事です。